

今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎28・5449

新刊



高嶋 純 絵
(ポプラ社)

パンダからコアラ、ライオンまで、
いろいろな動物たちが「しりとりに」で登
場。しりとりでつながる言葉、リズムミ
カルの言葉の響きを楽しみながら、
動物の赤ちゃんのかわいい姿や親子
のくらしがりもわかる、動物生態し
りとりに絵本。



モノのはじまりを知る辞典
木村 茂光・安田 常雄 著
(吉川弘文館)

かばん、手帳、テレビ…。私たちの
生活に身近なモノの誕生と変化、名
前の由来、発明者などを通史的に解
説。人がモノをつくり、モノもまた人
の生活と社会を変えてきた歴史を伝
える。豊富な図版や索引を収め、調べ
学習にも最適。



おもてなしが疲れる
本多 理恵子 著
(平凡社)

料理は5品と決めてしまおう、普段
の料理をおもてなし料理の基礎とす
る…。「料理が苦痛だ」の著者が、自分
サイズの「疲れないおもてなし」のコ
ツとマインドを紹介します。失敗知
らずの鉄板レシピ63品も掲載。



水彩画が「人物描写」上達のコツ
柴崎 博子 監修
(マイッツユニバーサルコンテンツ)

追及すればするほど奥深い水彩に
よる人物画。衣服のしわ、肌のあたた
かみ、印象的なまなざし、逆光を表現
する方法など、美しく完成させるコ
ツを、ポイントと順を追った制作過程
写真で丁寧に解説する。

豊山俳句クラブ

青山克己 選

吊し柿^{すずとん}と夕日沈みたり

田村多喜子

雲走る海猫の声冬岬

坪井昭子

寒椿つばみまあるくなりけり

谷崎 琴

雲裂けて秋の日矢射す恵那柵田

東海林宗義

昨日今日^{ひん}日や枇杷の花

杉浦みどり

しぐるるや土に戻りし廃れ窯

岡島 齋

湖はただ枯芦と手漕ぎ舟

青山とも子

雪囲ひまはりにありし暖かさ

水野眞弓

開壺の話とつと蜜柑山

石黒貴代子

夕暮れを焼き羊売りが過ぎゆけり

黒澤裕子

綿虫をつれて修行の僧過る

高木須磨子

隙間からのぞく織月^{まげ}夕明り

山下敬太

群青の空見上げけり冬木立

坪井径子

よじれては天の高さを散るいちやう

青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

老人と老夫の行く道野辺に「夕焼け
小焼け」の歌流れ来る

小出寿枝

学童の頃に千曲の堤防に登りて濁流
の凄まじさを見し

荒川昌枝

大雨の被害広がるニュースにて古里千
曲川の決壊を知る

中澤芳子

無機質のビルのあはひを彩りて花水
木通りは今紅葉の季

一柳千鶴子

十歳の児童の餓死のニュース見て空見
上げれば涙こみ上ぐ

渡辺トヨ子

喜寿すぎてひとりぐらしの身の軽さ
犬匹の世話のみにして

山田 米

友二人離れ住めども顔合はせ総てを
明かす話は尽きず

柴田満枝

有りの儘に近況打ち明け語り合ふ得
難き友との二日嬉しく

水野笑子

窓明けて庭眺むれば花水木の紅葉始
まり秋陽のまぶし

水野笑子

過ぎし日の苦勞を今は富として八十
五歳を幸せに生きむ

水野笑子

傍らに辞書置き過ぎすが信条小学
時より守りて過ぐす

水野笑子

編集後記

町外に出かけた後、離陸するFD
Aの機体を見ると、豊山に帰って
きたことを実感する。わざわざ遠
くから見に来る方もいる景色。ど
こにもあるわけではない、この
まちの特徴である▼広報にも、飛
行機関連のイベントを掲載しない
月はまず無い。特に今月は県宮名
古屋空港開港15周年でもあり、い
くつもある。航空文化フェスタ、
ヒコキのおしごと参観日、楽し
みながら空港への理解を深められ
る「リアル謎解きゲーム」など。
「おしごと参観日」では、人数に
限りがあるものの、格納庫の中で
機体の見学もできる▼あいち航空
ミュージアムではYS-11展も開
催している。近くに住んでいて
も、館内に入ったことのない方も
みえるのではないか。特別展でな
くても、あちかも飛行機でこの地
域の上空を飛行しているような疑
似体験ができるシアターもある。
子ども向けに趣向を凝らした講座
も常時開催されている。この機会
に足を運んでみるのもいかがか▼
他の地域から本町に、多くの方に
お越しいただくことで、町が活性
化する。買い物や公共交通など、
暮らしの利便性の向上につなげ
る。そのためにも、「ヒコキの
聖地」と言われるまちになれるよ
う、取り組んでいきたい。